

令和 6 年度 薬学部過年度卒業生へのアンケート調査結果について

1. 趣旨

岩手医科大学では、本学における教育の質保証を目的として、平成 30 年に「学習成果の評価検証方針及び指標」を定め、これによって 3 つのポリシーに基づいた教育が実施されているかを検証することとしている。

ここでは、指標の一つである「卒業アンケート」について、卒後 5 年、10 年の学生（看護学部除く）を対象に実施したアンケート調査結果について報告する。

2. 概要

調査対象 薬学部卒業生

第 3 期生 【平成 27 年 3 月卒業】 124 名 （卒後 10 年目）

第 8 期生 【令和 2 年 3 月卒業】 171 名 （卒後 5 年目）

調査期間 令和 6 年 8～9 月

実施方法 インターネット（Google Form）を利用した Web アンケート

質問内容 ① 氏名、性別、年齢、お住まいの地方、卒業年度（○期生）

② 現在の状況、勤労状況、勤務形態

③ 学位授与方針に対する卒業時の自己評価

④ 岩手医科大学のカリキュラムに対する満足度

⑤ 岩手医科大学での学びの地域医療への貢献度

⑥ 岩手医科大学への満足度

⑦ その他

3. 結果

【回収率】

薬学部 第 3 期生 17.5%（17/97 人（124 人）） 第 8 期生 15.8%（23/146 人（171 人））

詳細は別紙の通り。

4. 総括

・3 期生、8 期生のいずれも卒業生の多くは薬剤師として勤務しており、勤務先も企業を中心に多岐に渡っている。

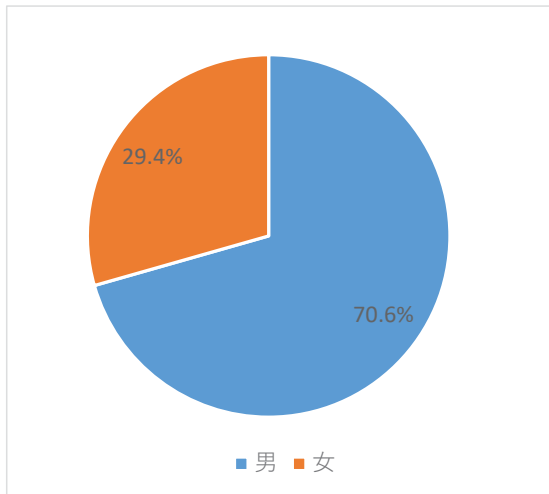
・設問 4 学修成果の達成では、いずれも「医療人としての倫理観」が最も自己評価が高く、反対に「医療人材を育成する意欲と態度」「関連法規等の説明」「問題解決を実践する意欲・態度」などが比較的低い。

・設問 5 カリキュラム満足度について、いずれも肯定的な意見が 80%以上を占めており、評価するコメントも寄せられている。地域医療への貢献度はいずれも概ね良好な評価を得ている。

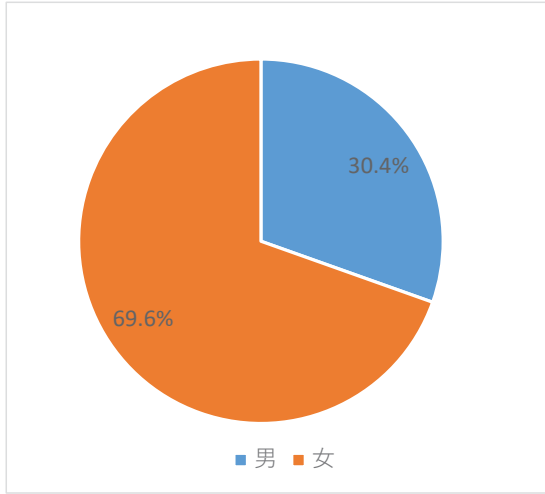
・設問 7 本学を卒業してよかったかという問いに対して、「良かった」「どちらかといえば良かった」の合計が 3 期生では 100%、8 期生でも 90%以上となっており、満足度は高い。自由記載にも肯定的なコメントが多く寄せられている。

薬学部

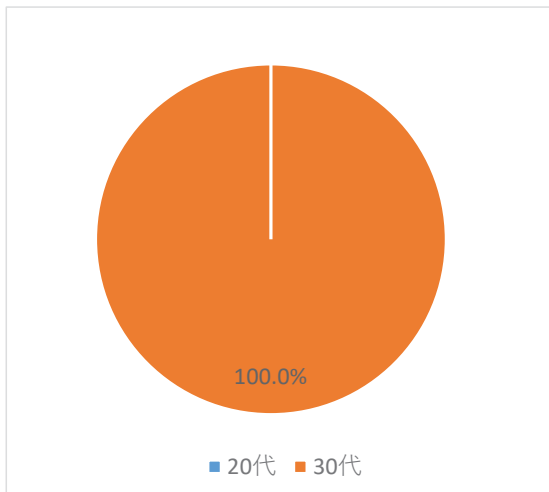
性別
3期生



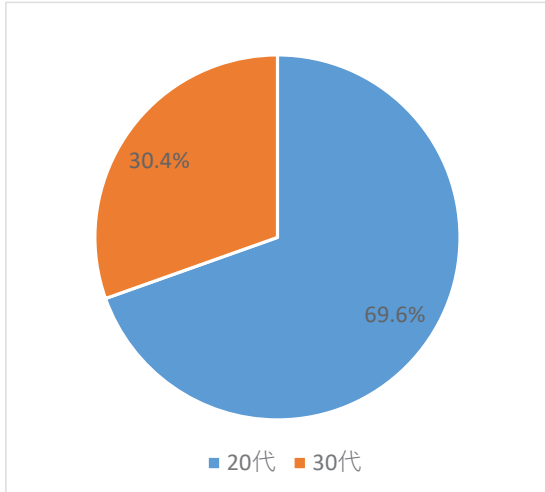
8期生



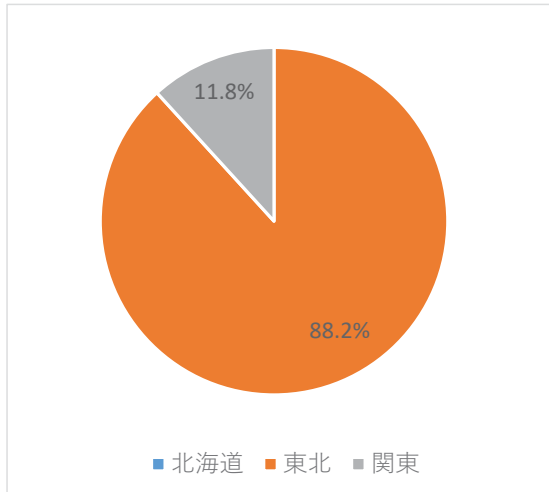
年齢
3期生



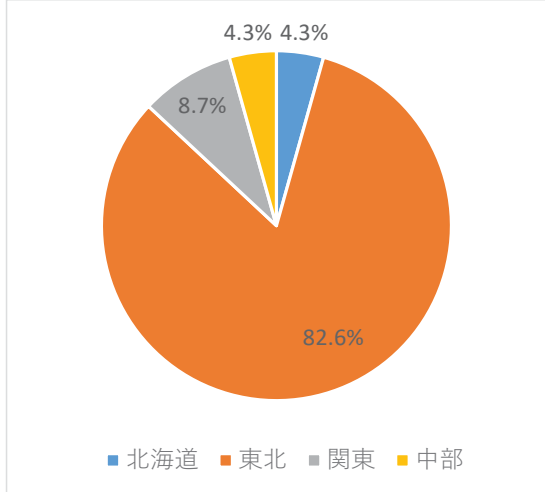
8期生



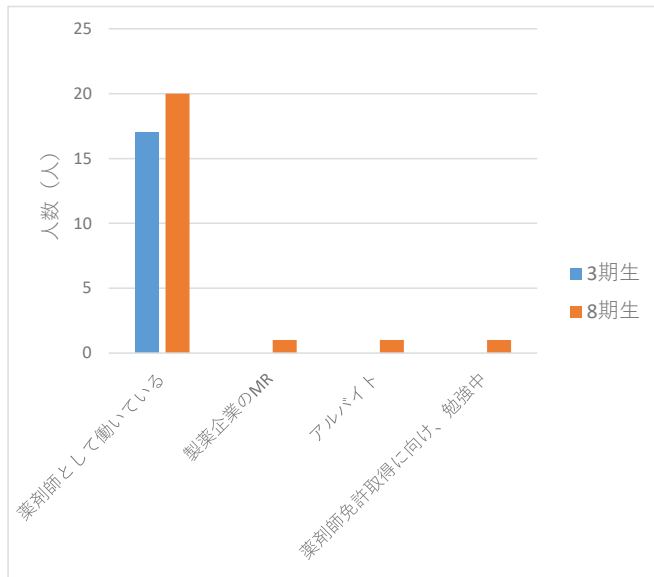
住まい
3期生



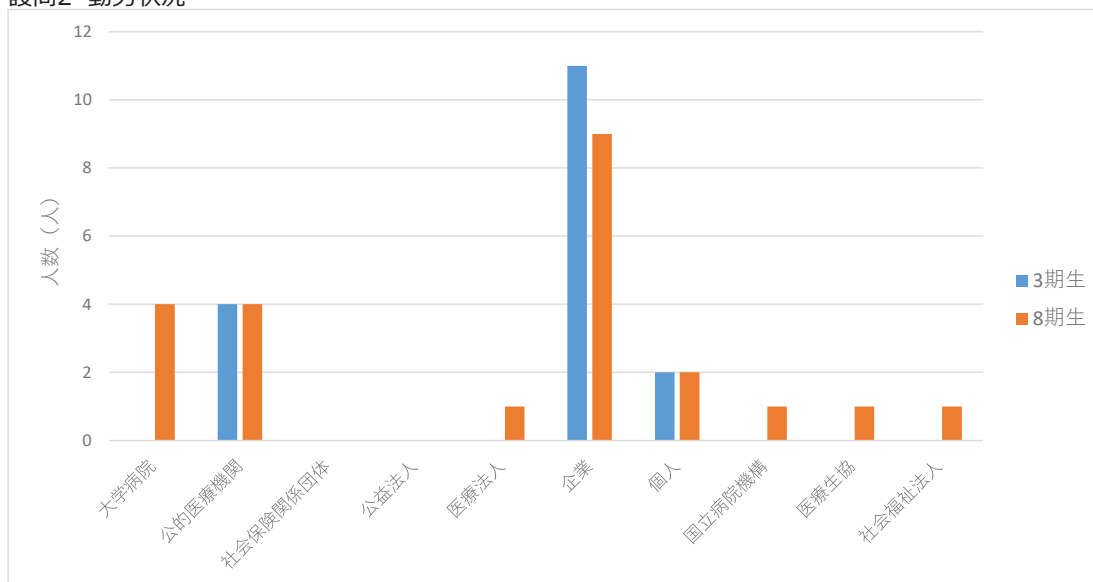
8期生



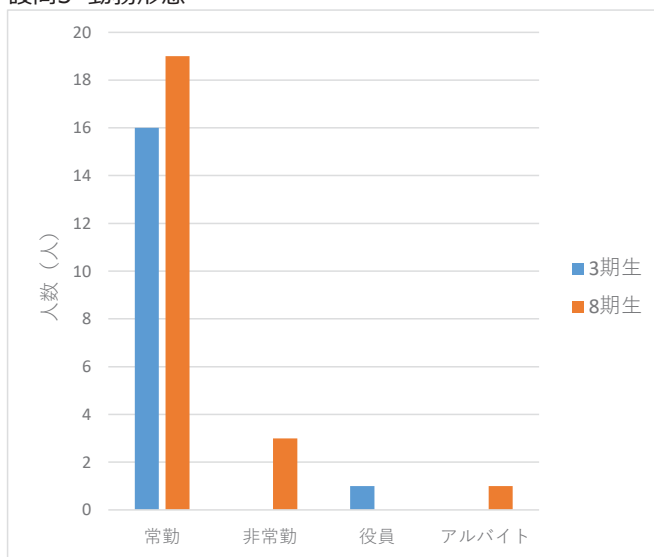
設問1 現在の状況



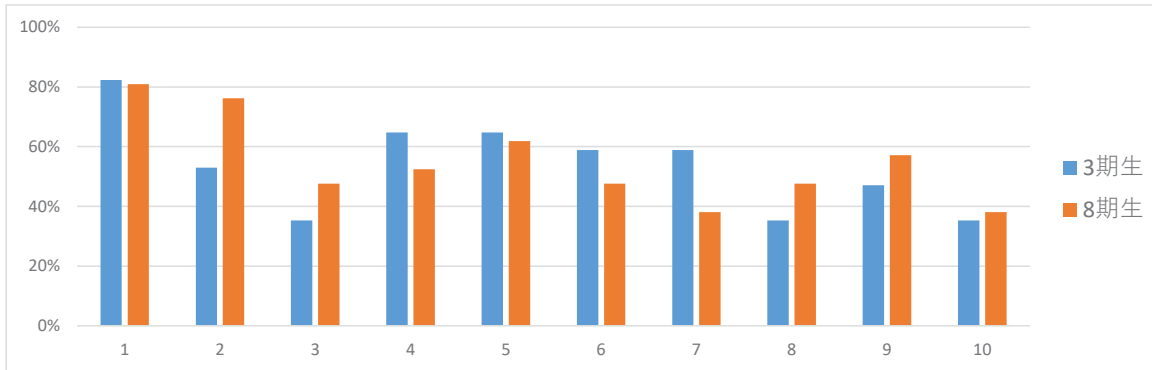
設問2 勤務状況



設問3 勤務形態



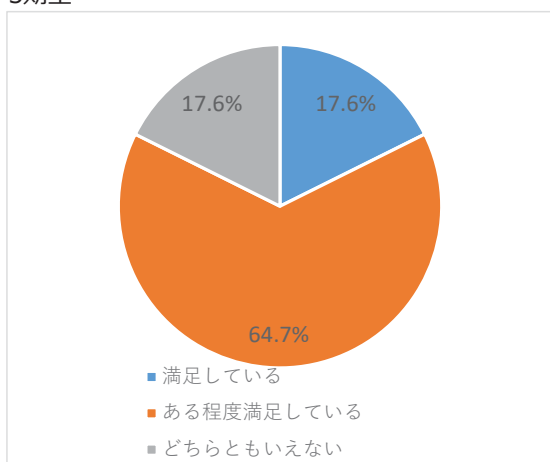
設問4 学修成果の達成について



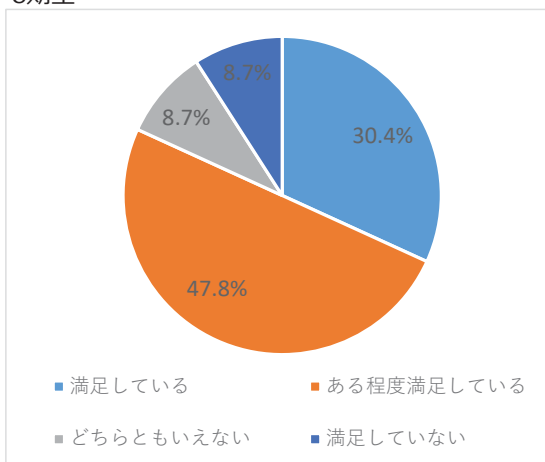
1. 医療人としての倫理観を備え、患者・生活者の視点を考慮し行動する。
2. 医薬品を理解して適正に取り扱う。
3. 医薬品および関連する法規・制度、公衆衛生等について、医療人のみならず一般人にも分かりやすく適切に説明する。
4. 適正な医療の提供および国民の健康維持・増進のサポートに貢献する。
5. チーム医療において、患者・生活者、他職種から情報を適切に収集し、これらの人々に有益な情報を提供するためのコミュニケーション能力を有する。
6. 医療施設や地域におけるチーム医療に積極的に参画し、相互の尊重のもとにファーマシューティカルケアを実践する能力を有する。
7. 薬学・医療の進歩と改善に資する研究を遂行する意欲とそれを実践するための基本的な知識・技能・態度を有する。
8. 医療における問題点を抽出し、科学的・論理的に問題解決を実践する意欲と態度を有する。
9. 薬学・医療の進歩に対応するために、医療と医薬品を巡る社会的動向を把握し、生涯学習を実践していく意欲と態度を有する。
10. 次世代を担う医療人を育成する意欲と態度を有する。

設問5 カリキュラム満足度

3期生

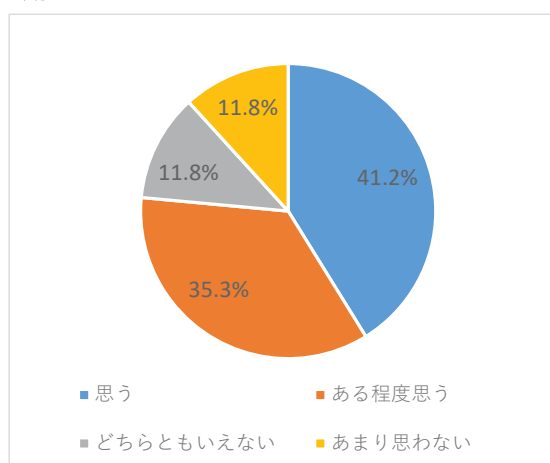


8期生

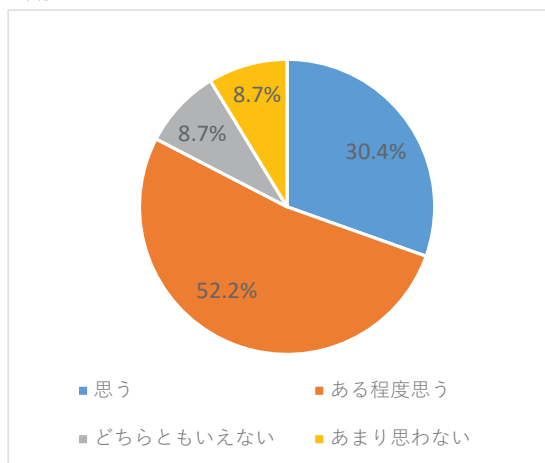


設問6 岩手医科大学で学んだことは地域医療への貢献に寄与していると思いますか。

3期生

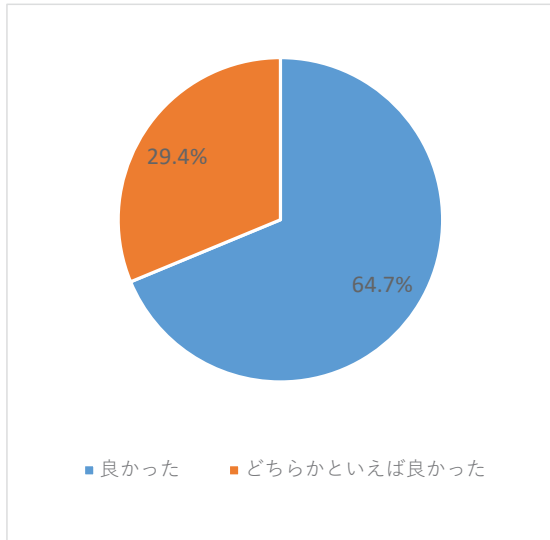


8期生



設問7 岩手医科大学を卒業して良かったですか。

3期生



8期生

